

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	見やすく分かりやすいホームページ運営事業			会計	款	項目	大専	小専
政策	06	公・民パートナーシップによる構想実現と効率的、効果的の行政運営（行政の充実）		01	02	01	04	01
施策	6-1	市民参加の地域社会づくり		01	04	01	51	
				主管課	秘書広報課			
				主管課長	中野 秀紀			

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民、市外の方、企業	意図	市民生活に必要な情報を迅速に提供すると共に、市外在住者や民間企業に流山市の情報や魅力を発信する。
事業内容	CMS（コンテンツマネジメントシステム）を導入したホームページリニューアル後の運営業務。対象者への情報提供を「見やすく」「探しやすい」ものにし、その日々の運営を行う。見やすく分かりやすいホームページを提供することで、流山市民はもとより、市外の方や企業の方に、流山市の魅力や各種情報をタイムリーに発信する。			
事業開始から現在までの状況変化	平成29年10月に新システムへのリニューアルを行い、今までの操作感を維持しながら検索機能やカレンダー機能などを拡充した。平成31年2月、全ページに通信を暗号化する技術（常時SSL化）を適用し、情報セキュリティの強化を図った。また、本作業に伴い各ページのアドレスが一部変更されたが、旧ページへのアクセスも自動的に転送することでページが表示されない等のトラブルを回避し、市民サービスの維持に努めた。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）	
	①	ページビュー数(月平均)	780,457	747,039	783,721		↑↑↑	全ページビュー数の月平均
②	ページ内容が役に立ったと答えた人の割合	68.47	67.41	69.65	%	↑↑↑	対象者/回答者	
③	ページ内容がわかりやすかったと答えた人の割合	63.12	61.63	63.98	%	↑↑↑	対象者/回答者	
④	ページを見つけやすいと答えた人の割合	65.94	64.67	66.05	%	↑↑↑	対象者/回答者	
⑤								
⑥								
指標で表すことができない定性的な成果						目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）		
事務事業のコスト		平成28年度	平成29年度	平成30年度	各ページに設定されているクイックアンケートを活用し、ページ内容の改善につなげている。			
事務事業の総コスト(a=b+c)		9,854,900	9,405,440	10,690,434	高齢者・障害者の方への配慮に関する民間調査では千葉県1位、全国2位の高評価を得た。			
事業費(b)(円)		6,422,400	6,049,440	7,394,434	平成29年10月のリニューアルでは、利用者にとっても作成者にとっても操作感が大きく変わらないシステムを導入した。			
うち一般財源		6,422,400	6,049,440	7,394,434	平成31年2月、全ページに常時SSL化対応とし、情報セキュリティの強化を図った。			
職員給与と費(c)(円)		3,432,500	3,356,000	3,296,000				
人役・職員(人)		0.50	0.50	0.50				
人役・再任用(人)								
人役・臨職(人)								
人役・嘱託(人)								
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）								
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）								

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	随時更新を行い情報を最新状態に保つほか、クイックアンケートの結果を踏まえ、利用者にとって分かりやすいページ作成を行う。	③取組における課題(Check)	ページによって作り込みにばらつきがあるほか、掲載情報が更新されていない場合がある。
②H30に実施した取組(Do)	平成31年2月、全ページ常時SSL化により情報セキュリティの強化を図った。また、本作業に伴うアドレスの一部変更に対し、自動転送対応とすることで閲覧者の負担を軽減した。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	随時更新を行い情報を最新状態に保つことを呼びかけるほか、不要なページの精査を行う。リンク切れが生じないように、定期的に確認作業を実施する。